

令和4年

第1回市議会定例会 意見書案第4号

国民の命と暮らしを守る新型コロナウイルス感染症対策の
実施を求める意見書

上記の意見書案を函館市議会会議規則第13条第1項の規定により提出
します。

令和4年3月15日提出

函館市議会議長 浜野幸子様

提出者	函館市議会議員	板倉一幸
同	同	小山直子
同	同	斉藤佐知子
同	同	福島恭二
同	同	島昌之
同	同	日角邦夫
同	同	見付宗弥

国民の命と暮らしを守る新型コロナウイルス感染症 対策の実施を求める意見書

岸田内閣は、2021年11月12日に新型コロナウイルスの感染の第6波に備えた総合対策を決定しました。岸田首相は「最悪の事態を想定し」、「先手先手」と発言していましたが、新型コロナウイルスのオミクロン株が日本においても全国各地で拡大し、国内の新規感染者数は第5波のときを大きく上回る勢いで増加しています。

よって、政府および国会は、国民の命と暮らしを守る観点から、オミクロン株をはじめとする新型コロナウイルス感染症への対策の強化に向け、下記の事項を徹底するよう、強く求めます。

記

- 1 自宅療養者へのケアを充実すること。具体的には、オンライン診療や電話診療を拡充するとともに、経口薬「モルヌピラビル」を自宅療養者に即日で投与できる体制を整備すること。
- 2 経口薬「モルヌピラビル」を全国に迅速に十分な量を届けること。
また、感染者の急増に対応するために登録された医療機関や薬局に対して、希望量を配備すること。なお、経口薬の副作用情報については、国民に対して常に最新の情報提供を行うこと。
- 3 自宅療養中の死者を出さないために、入院が必要な患者がすぐに入院できる体制を整備すること。また、今後の重症者数の急増を想定し、臨時医療施設を含め、病床確保等に全力で取り組むこと。
- 4 医療ひっ迫時には全国から医療従事者のマンパワーを結集できる体制づくりを具体的に進めること。
- 5 無料検査（抗原検査やPCR検査）について、長時間並ばないと受けられない地域が増えていることから、感染急拡大地域でもすみやかに無料検査が受けられるように、無料検査所を大幅に増やすこと。検査キットを十分確保・供給すること。
- 6 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の改正を先送りにせず、都道府県を越えた患者の受入れや医療従事者の派遣の

ための体制等を法的に整備すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき意見書を提出します。

令和4年3月 日

函館市議会議長 浜野 幸子

